

# いかなるが苦しきものと人問わば、人をへだつる心と答えよ

「いかなるが苦しきものと人問わば、人をへだつる心と答えよ」

良寛

——人を差別する行為・言動は、鏡に映った自分の弱さである——

最も苦しいことは何かと人に聞かれたら、人をわけ隔てる心であると答えなさい。  
人を差別したり、見下したりする心は、人間の持つ最も醜いものである。  
差別をすれば、人は勞せずして他の人よりも優れた存在だと感じる事が出来る。  
つまり人を蔑む心には、傲慢や怠慢、無知や恐れなどが、隠されている。  
自分と真剣に向かい合う人間は、人を差別することはない。